

2014(平成26)年度  
**事業報告書**

(2014年4月1日から2015年3月31日)



学校法人 茨城キリスト教学園

## I. 学校法人の概要

- (1) 設置する学校・学部・学科等
- (2) 主要な運営指標の推移
- (3) 学園の沿革
- (4) 学園事務組織
- (5) 施設状況及び学園内配置図
- (6) 大学院・学部・学科別定員・在籍者数等
- (7) 入試結果
- (8) 進路状況
- (9) 教職員数
- (10) 役員の状況

## II. 事業の概要

- (1) 当該年度事業の概要

## III. 財務の概要

- (1) 資金収支計算書
- (2) 消費収支計算書
- (3) 貸借対照表
- (4) 財務データの推移

## IV. 今後の課題とビジョン

## I. 学校法人の概要

茨城キリスト教学園は、第2次世界大戦直後の1948年、財団法人シオン学園として、戦禍に傷けられた日本国の文化的再建を目指して設置されました。以後、キリスト教の理念に基づく人格者と愛他精神の涵養、さらには国際性の陶冶を教育の目標に据え、地域社会の発展のためにさまざまな教育的貢献を果たしてきました。その後、私立学校法の施行に伴い、学校法人茨城キリスト教学園と改称し、1948年に高等学校、1950年に短期大学、1962年に中学校、次いで1967年には大学文学部を設置しました。そして1995年に大学院文学研究科を、2000年には大学生生活科学部を開設、2004年高一貫教育の実施、大学看護学部の開設、2006年に聖児保育園（同時に認定こども園せいじ園認可）の開設、さらに2010年3月に幼稚園多賀園を廃止し、同年4月には幼稚園大みか園及び学園保育（同時に認定こども園みらい）を開設しました。2011年4月には大学経営学部、大学院生活科学研究科及び看護学研究科を開設、2012年3月に幼稚園高萩園を廃止し、現在に至っています。

また、2006年6月には短期大学部が廃止認可となり、短期大学の長い歴史（1950年開設）が終了しました。2007年大学は、大学基準協会より認証評価を受け、学内では創立40周年の記念行事がわれました。2008年学園創立60周年を記念して、学園記念館（同窓会館・学園資料センター）を設け、10月には記念祝会等を行いました。

この間、本学園を構成する各教育機関は『我らが学園の教育理念』に謳われる建学の精神を旗印し、キリスト教における「いと小さき者への愛」という理念、あるいは文化や民族の違いを越える隣愛の理念を堅持し、有為の人材を育成し、地域社会、日本国、そして国際社会の健やかな発展に貢献してきました。

学校法人茨城キリスト教学園の2014年度における概要は、以下のとおりであります。

### (1) 設置する学校・学部学科等

学校法人 茨城キリスト教学園

#### ●茨城キリスト教大学大学院

- 文学研究科（修士課程）
  - 英語英米文学専攻
  - 教育学専攻
- 生活科学研究科（修士課程）
  - 食物健康科学専攻
- 看護学研究科（修士課程）
  - 看護学専攻

#### ●茨城キリスト教大学

- 文学部
  - 現代英語学科
  - 児童教育学科
    - 児童教育専攻
    - 幼児保育専攻
  - 文化交流学科
- 生活科学部
  - 心理福祉学科
  - 食物健康科学科
- 看護学部
  - 看護学科
- 経営学部
  - 経営学科

#### ●茨城キリスト教学園高等学校

全日制普通科

#### ●茨城キリスト教学園中学校

義務教育課程

## (2) 主要な運営指標等の推移

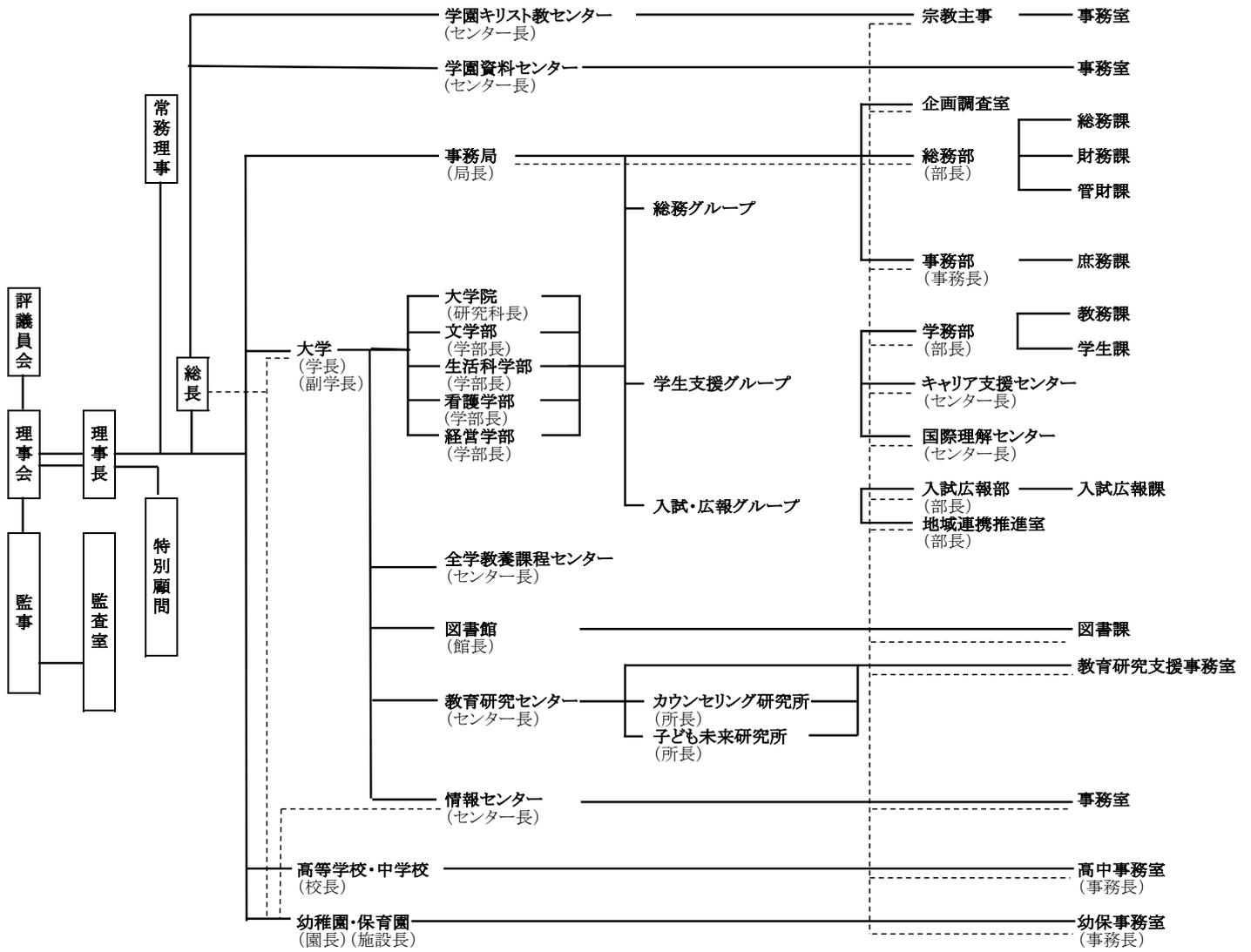
区 分	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
学生在籍者数 (単位：名)					
大学院	15	20	28	27	22
大学文学部	1,248	1,201	1,176	1,191	1,181
大学生活科学部	682	629	620	627	636
大学看護学部	365	378	367	373	363
大学経営学部		67	145	206	272
高等学校	900	834	777	760	851
中学校	237	243	275	316	336
幼稚園	255	254	213	234	222
聖児保育園	34	28	30	38	39
学園保育園	32	64	66	59	67
学園全体の入学者数 (単位：名)	1,082	1,160	1,142	1,217	1,282
教職員数 (単位：名)					
大学院教員数					
大学文学部教員数	50	49	48	48	46
大学生活科学部教員数	30	28	28	30	30
大学看護学部教員数	28	31	31	28	30
大学経営学部教員数		9	10	12	12
高等学校教員数	56	51	54	51	52
中学校教員数	21	20	20	20	22
幼稚園教員数	18	17	9	8	9
保育園保育士数	12	12	18	20	17
職員数	58	57	57	57	54
帰属収入 (単位：百万円)	4,675	4,745	4,844	5,020	4,978
消費支出 (単位：百万円)	4,617	4,636	4,670	4,835	4,694
資金収入 (単位：百万円)	8,366	6,383	6,967	6,816	7,431
資金支出 (単位：百万円)	8,553	6,351	6,728	6,746	6,973
借入金残高 (単位：百万円)	692	628	559	487	419

### (3) 学園の沿革

1948年	2月	財団法人 シオン学園設立認可		
	4月	シオン学園高等部開校		
	8月	シオン学園多賀幼稚園認可		
1949年	3月	シオンカレッジ設立認可		
	12月	寄附行為変更認可 (新) 財団法人 茨城キリスト教学園		
1950年	3月	茨城キリスト教短期大学設立認可 教養科、英語科		
	11月	茨城キリスト教学園日立幼稚園設置認可		
1951年	1月	短期大学家政科設置認可		
	2月	法人組織変更認可 (旧) 財団法人 茨城キリスト教学園 (新) 学校法人 茨城キリスト教学園		
1958年	3月	幼稚園名称変更 (新) キリスト教聖児幼稚園		
1962年	3月	茨城キリスト教学園中学校設置認可		
1963年	10月	茨城キリスト教学園高萩幼稚園設置認可		
1967年	1月	茨城キリスト教大学文学部設置認可 キリスト教学科、英語英米文学科		
1974年	1月	短期大学日本文学科設置認可		
1982年	1月	大学文学部児童教育学科設置認可		
1988年	1月	短期大学家政科名称変更 (新) 生活文化学科		
	3月	短期大学教養科名称変更 (新) 教養学科		
1990年	4月	短期大学名称変更 (新) シオン短期大学		
1995年	3月	茨城キリスト教大学大学院設置認可 文学研究科 英語英米文学専攻、教育学専攻		
1997年	12月	大学文学部文化交流学科設置認可		
1999年	6月	短期大学名称変更認可 (新) 茨城キリスト教大学短期大学部 変更時期 2000年4月1日		
	12月	大学生活科学部設置認可		
2000年	7月	短期大学部日本文学科廃止認可		
2002年	7月	短期大学部生活文化学科廃止認可		
2003年	4月	大学英語英米文学科を現代英語学科に名称変更届出 変更時期 2004年4月1日		
	7月	大学収容定員変更認可 変更時期 2004年4月1日 文学部 現代英語学科 90→100 (旧) 児童教育学科 70 (新) 児童教育学科 児童教育専攻 70 (新) 児童教育学科 幼児保育専攻 70 編入学定員 (3年次) 10		
		生活科学部 人間福祉学科 80→90 食物健康科学科 50→80 編入学定員 (3年次) 10→0		

	11月	大学看護学部看護学科設置認可 入学定員80 収容定員320 開設時期 2004年4月1日
	11月	中学校収容定員変更認可 90→160 (男女共学)
2004年	4月	中高完全一貫6年制教育開始 (男女共学) 短期大学部学生募集停止
2005年	3月	大学文学部キリスト教学科廃止
	4月	幼稚園名称変更 (旧)キリスト教聖児幼稚園 (本園・日立分園・高萩分園) (新)茨城キリスト教大学附属聖児幼稚園 (多賀園・日立園・高萩園)
	4月	大学附属聖児幼稚園日立園「総合施設」モデル事業実施施設指定
2006年	6月	短期大学部廃止認可
	9月	学園託児施設「アンネローゼ」開所
	12月	聖児保育園設置認可 定員30名 (子家指令第42号) 茨城キリスト教大学附属聖児幼稚園日立園収容定員変更認可 240→210 (総指令第36号) 認定こども園せいじ園認定 (幼保連携型) 定員240名 (子家指令第40号)
2007年	4月	大学 (財)大学基準協会の基準に適合と認定される (大基委大評第1号) 認定期間 2007年4月1日より2014年3月31日まで
2010年	3月	茨城キリスト教大学附属聖児幼稚園多賀園廃止認可 (総指令第63号)
	4月	認定こども園みらい認定 (幼保連携型) 定員140名 (子家指令第3号) 茨城キリスト教大学附属聖児幼稚園大みか園設置認可 定員80名 (総指令第5号) 茨城キリスト教学園保育園設置認可 定員60名 (子家指令第190号)
	10月	大学経営学部経営学科設置認可 入学定員60 収容定員240 開設時期 2011年4月1日
	10月	大学収容定員変更認可 変更時期 2011年4月1日 文学部 現代英語学科 100→70 生活科学部 人間福祉学科 90→60
	10月	大学院生活科学研究科食物健康科学専攻設置認可 入学定員5 収容定員10 開設時期 2011年4月1日 大学院看護学研究科看護学専攻設置認可 入学定員6 収容定員12 開設時期 2011年4月1日
2012年	3月	茨城キリスト教大学附属聖児幼稚園日立園収容定員変更認可 210→195 (総指令第62号) 茨城キリスト教大学附属聖児幼稚園高萩園廃止認可 (総指令第67号)
	8月	大学収容定員変更届出 変更時期 2013年4月1日 生活科学部 人間福祉学科 編入学定員 (3年次) 10→5 経営学部 経営学科 編入学定員 (3年次) 5
2015年	3月	学園託児施設「アンネローゼ」閉所

(4) 学園事務組織(2014年5月1日現在)





(6) 大学院・学部・学科別定員・在籍者数等 (2014年5月1日現在)

大学院 文学研究科 (修士課程)

	英語英米文学専攻				教育学専攻				総計			
	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女
1年	10	2	1	1	10	2	0	2	20	4	1	3
2年	10	2	0	2	10	4	3	1	20	6	3	3
計	20	4	1	3	20	6	3	3	40	10	4	6

大学院 生活科学研究科 (修士課程)

	生活科学専攻			
	定員	現員	男	女
1年	5	2	1	1
2年	5	3	2	1
計	10	5	3	2

大学院 看護学研究科 (修士課程)

	看護学専攻			
	定員	現員	男	女
1年	6	1	1	0
2年	6	6	0	6
計	12	7	1	6

文学部

	現代英語学科				児童教育学科				文化交流学科				総計				
	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女	
1年	70	86	25	61	児童専攻	70	80	24	56	60	73	17	56	270	311	75	236
					幼保専攻	70	72	9	63								
2年	75	79	21	58	児童専攻	75	80	25	55	60	63	16	47	280	300	67	233
					幼保専攻	70	78	5	73								
3年	80	57	18	39	児童専攻	80	89	21	68	65	56	21	35	305	281	65	216
					幼保専攻	80	79	5	74								
4年	80	68	19	49	児童専攻	80	79	30	49	65	68	22	46	305	289	76	213
					幼保専攻	80	74	5	69								
計	305	290	83	207		605	631	124	507	250	260	76	184	1160	1181	283	898

生活科学部

	*心理福祉学科				食物健康科学科				総計			
	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女
1年	60	84	18	66	80	90	5	85	140	174	23	151
2年	60	64	24	40	80	86	7	79	140	150	31	119
3年	65	74	25	49	80	83	3	80	145	157	28	129
4年	65	67	21	46	80	88	5	83	145	155	26	129
計	250	289	88	201	320	347	20	327	570	636	108	528

\*「人間福祉学科」は2013年度「心理福祉学科」に名称変更

看護学部

	看護学科			
	定員	現員	男	女
1年	80	81	6	75
2年	80	97	13	84
3年	80	83	8	75
4年	80	102	13	89
計	320	363	40	323

経営学部

	経営学科			
	定員	現員	男	女
1年	60	68	34	34
2年	60	70	50	20
3年	65	74	51	23
4年	65	60	41	19
計	250	272	176	96

高等学校・中学校

	高等学校				中学校			
	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女
1年	355	335	136	199	160	121	37	84
2年	355	275	94	181	160	107	30	77
3年	355	241	97	144	160	108	26	82
計	1,065	851	327	524	480	336	93	243

幼稚園

	大みか園				日立園				総計			
	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女
満3才児	80	0	0	0	195	0	0	0	275	0	0	0
3才児		46	19	27		29	14	15		75	33	42
4才児		49	23	26		31	16	15		80	39	41
5才児		38	23	15		29	17	12		67	40	27
計	80	133	65	68	195	89	47	42	275	222	112	110

保育園

	茨城キリスト教学園保育園				聖児保育園			
	定員	現員	男	女	定員	現員	男	女
0才児	3	1	1	0	5	3	3	0
1才児	9	12	3	9	5	9	4	5
2才児	12	10	7	3	5	8	3	5
3才児	12	14	12	2	5	5	4	1
4才児	12	17	9	8	5	5	1	4
5才児	12	13	5	8	5	9	5	4
計	60	67	37	30	30	39	20	19

在籍外国人留学生 0

(7) 入試結果

学校名	学科名等		志 願 者 数			合 格 者 数			入 学 者 数			
			推薦	一般	センター I・II	推薦	一般	センター I・II	推薦 (a)	一般 (b)	センター I・II (c)	内進 (d)
大 学	文学部	現 代 英 語 学 科	21	88	104	21	77	79	21	45	20	
		児 童 教 育 学 科 児 童 教 育 専 攻	18	100	144	16	70	104	14	34	32	
		児 童 教 育 学 科 幼 児 保 育 専 攻	39	94	52	33	40	18	33	33	6	
		文 化 交 流 学 科	10	59	88	10	58	86	10	42	19	
		計	88	341	388	80	245	287	(a) + (b) + (c)		309	
	生活科学部	心 理 福 祉 学 科	20	83	110	20	66	63	20	44	19	
		食 物 健 康 科 学 科	67	167	72	43	51	35	43	36	11	
		計	87	250	182	63	117	98	(a) + (b) + (c)		173	
	看護学部	看 護 学 科	65	172	124	45	53	34	44	31	6	
		計	65	172	124	45	53	34	(a) + (b) + (c)		81	
	経営学部	経 営 学 科	27	61	71	25	47	58	25	30	13	
		計	27	61	71	25	47	58	(a) + (b) + (c)		68	
	大学院	文学研究科	英 語 英 米 文 学 専 攻		2			2			2	
			教 育 学 専 攻		3			3			2	
計				5			5			4		
生活科学研究科		食 物 健 康 科 学 専 攻		2			2			2		
		計		2			2			2		
看護学研究科		看 護 学 専 攻		1			1			1		
	計		1			1			1			
高 校	普 通 課 程		97	1,232		96	1,126		96	143	96	
	計		97	1,232		96	1,126		96	143	96	
中 学	義 務 教 育 課 程		92	172		83	106		83	38		
	計		92	172		83	106		83	38		
幼 稚 園	大みか園			54			54			54		
	日立園			29			29			28		
	計			83			83			82		

大学 一般は、AO入学、社会人、外国人(国内・国外)、帰国子女を含む。  
 推薦は、茨城キリスト教学園高等学校・指定校からの特別推薦と地域特定推薦(看護学科のみ)を含む。  
 一般志願者数には、AO入学エントリー者を含む。  
 志願者、合格者には、第二志望合格者数を含む。  
 2014年4月2日現在データ

高校 一般志願者数は、推薦を受験した者の内の再志願者を含む

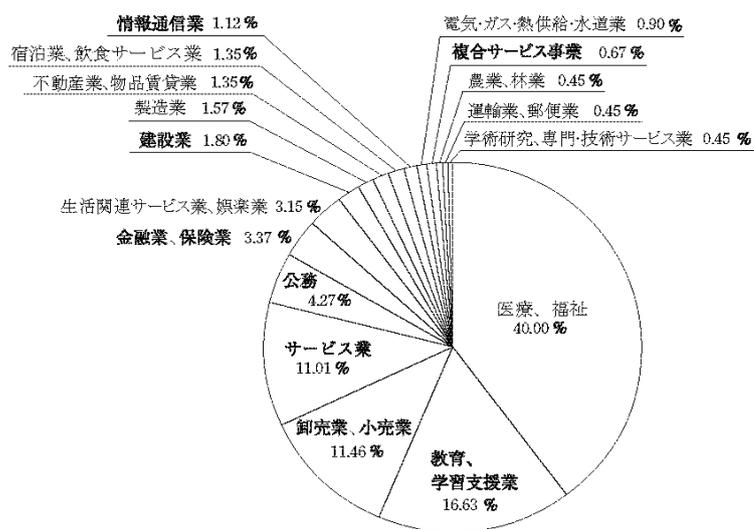
幼稚園 入園児内訳  
 大みか園 日立園  
 満3才児 0 満3才児 0  
 3才児 44 3才児 23  
 4才児 10 4才児 4  
 5才児 0 5才児 1

(8) 進路状況 (2014年5月1日現在)

大 学		高 等 学 校		中 学 校	
卒業生数	526	卒業生数	239	卒業生数	98
就職者	445	四大進学者	197	本学園高校	96
進学者	22	短大進学者	5	県内公立	0
留学	3	専修、各種学校等	18	県内私立	0
在家庭	35	進学準備	10	県外私立	1
その他	21	就職者	7	県外公立	0
		留学、その他	2	留学	1

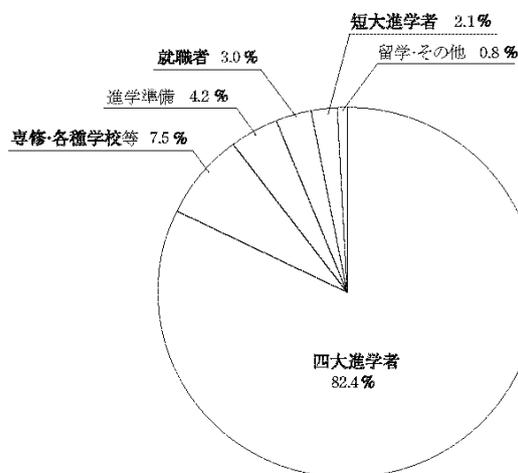
※産業別就職状況 (%)

[大学]



※進路別状況 (%)

[高等学校]



(9) 教職員数 (2014年5月1日現在)

		法人	大学				高等学 校	中学 校	幼稚園		保育園		合 計
		事務局	文学部	生活科 学部	看護学 部	経営 学部			大みか 園	日立 園	学園	聖児	
専任教員	男		33	13	2	11	39	11					109
	女		13	17	28	1	13	11	4	5	10	7	109
	計		46	30	30	12	52	22	4	5	10	7	218
専任職員	男	8	10	5	2	1	2		1				29
	女	2	10	8	3		2						25
	計	10	20	13	5	1	4		1				54
常勤嘱託員	男												
	女	1	3	1					1	1			7
	計	1	3	1					1	1			7
嘱託員	男			3	2	1	1						7
	女		10	10	1	1	2				1		25
	計		10	13	3	2	3				1		32
短時間職員	男	1											1
	女	1	2	1							1		5
	計	2	2	1							1		6
臨時職員	男	1		3									4
	女	3	6	2	4	1	3				4	4	27
	計	4	6	5	4	1	3				4	4	31
非常勤講師	男		67	25	21	8	17	2		1			141
	女		57	6	22	2	20	3	4	5	4	4	127
	計		124	31	43	10	37	5	4	6	4	4	268
総 計	男	10	110	49	27	21	59	13	1	1			291
	女	7	101	45	58	5	40	14	9	11	20	15	325
	計	17	211	94	85	26	99	27	10	12	20	15	616

\* 理事長、総長を除く。

\* 非常勤講師数は学内非常勤を除く。

\* 保育園の教員数は保育士を示す。

\* 保育園の非常勤講師数は非常勤保育士を示す。

\* 大学の臨時職員数はティーチング・アシスタントを含む。

(10) 役員 の 状 況 (2015年3月31日現在)

理事 定数 10～13 人 〔任期 4年 (1～5号理事を除く)〕 実数		常 勤 9人 非 常 勤 2人 計 11人		理事選任条項 (寄附行為の選任条項を記入すること。) 第7条 理事は次の各号に掲げる者とする。		選任条項別定数実数			2014年度中の 理事会開催回数	
						区分	定数	実数		
						号	人	人		
				(1) この学園の総長		1	1	1	定例	4回
				(2) この学園の大学の学長		2	1	1		
				(3) この学園の高等学校校長及び中学校の校長の内から理事会において選任された者 1人		3	1	1		
				(4) この学園の高等学校及び中学校の副校長の内から理事会において選任された者 1人		4	1	1		
				(5) この学園の事務局長		5	1	1	臨時	0回
				(6) 評議員のうちから評議員会において選任した者 (3人以上4人以内)		6	3～4	4		
				(7) この法人に関係する学識経験者より理事会において選任した者 (2人以上4人以内)		7	2～4	2	計	4回
理事・ 監事の 区 別	職 名 又 は 担 当 職 務	フリガナ 氏 名	常勤・ 非常勤 の別	現 職	就 任			選 任 区 分 等		備 考
					就任年月日 (重任年月日)	登 記 年 月 日	届 出 年 月 日	項又 は号	選任区分	
	理事長	ホノカワ 知正	常 勤	理事長	2013. 1. 1	2013. 1. 10	2013. 1. 23	6		理事長就任 2013. 1. 1
理事	総長	ジMD.ハットン	常 勤	総長	2010. 4. 1 (2013. 4. 1)		2010. 4. 26	7-1-1	総長	
理事	総務・財務担当	シノウジ ヒロシ 東海林 宏司	常 勤	大学学長	2014. 4. 1		2014. 4. 25	7-1-2	学長	
理事	総務・財務担当	スズキ タツオ 鈴木 龍夫	常 勤	中・高校長	2011. 6. 1 (2012. 4. 1)		2011. 6. 29	7-1-3	校長	
理事	財務担当	サキ カズヒコ 関 和彦	常 勤	中・高副校長	2011. 6. 1		2011. 6. 29	7-1-4	副校長	
理事	総務・財務担当	ヤマダ コウイチ 山田 耕一	常 勤	事務局長	2013. 4. 1		2013. 4. 25	7-1-5	事務局長	
理事	総務担当	ヤマモト マチコ 山本真千子	常 勤	大学教授	2014. 4. 1		2014. 4. 25	7-1-6	評議員 (評議員会選任)	
理事	財務担当	アオキ シゲオ 青木 茂男	常 勤	大学教授	2013. 5. 24		2013. 6. 21	7-1-6	評議員 (評議員会選任)	
理事	総務担当	ネモト タツヤ 根本 龍哉	非常勤	短大同窓会会長	2012. 9. 25		2012. 10. 22	7-1-6	評議員 (評議員会選任)	
理事	総務担当	ナガノ ヒロシ 長埜 紘	非常勤		2009. 12. 22 (2012. 12. 22)		2010. 1. 19	7-1-6	評議員 (評議員会選任)	
理事	総務・財務担当	ホノカワ 知正	常 勤	理事長	2013. 1. 1		2013. 1. 23	7-1-7	学識経験者 (理事会選任)	
理事	総務・財務担当	タキタ カル 滝田 薫	常 勤	常務理事	2013. 2. 1		2013. 2. 25	7-1-7	学識経験者 (理事会選任)	
監事		スズキ 英一	非常勤	会社役員	1997. 4. 1 (2013. 10. 1)		1997. 4. 11	8	理事会選出	
監事		スズキ 誉志男	非常勤	会社役員	2013. 1. 1 (2013. 10. 1)		2013. 1. 23	8	理事会選出	

## II. 事業の概要

### (1) 当該年度事業の概要

#### 1) 建物

当該年度実施した主な建物の概要は以下のとおりです。

- ・ 大学7号館7102教室エアコン設置工事

大学7号館の未設置教室の空調機設置を行い教育環境の改善を行いました。

- ・ 大学北体育館屋上鋼板塗装工事

屋上鋼板が経年劣化によって状態が悪化したため、建物施設の長寿命を図るために実施しました。

- ・ 大学シオン館消火栓設備漏水改修工事

大学シオン館1階消火栓配管の経年劣化により腐食が激しく、各場所での漏水が発生したため改修工事を図りました。

#### 2) 構築物

当該年度実施した主な構築物工事の概要は以下のとおりです。

- ・ 日立園NTT東日本日立支社跡地駐車場整備工事

日立園の数箇所借用していた駐車場を園舎近場に集約し、教職員及び園児父兄の利便性確保を行いました。

#### 3) 学園施設中長期修繕計画についての調査対応

- ・ 大学10号館耐震第2次診断調査・耐震補強実施設計

新耐震基準以前に建築された建物施設（築後37年経過）の耐震2次診断調査及び耐震補強実施設計を実施しました。

- ・ キアラ館耐震第2次診断調査

新耐震基準以前に建築された建物施設（築後41年経過）の耐震2次診断調査を実施しました。

- ・ 高校4号館耐震補強実施設計

新耐震基準以前に建築された建物施設（築後43年経過）の耐震補強実施設計を実施しました。

- ・ 学園キャンパスデザイン計画

大みか駅周辺地区事業（大みか駅西口開発・都市計画道路・BRT事業等）に伴い学園正門及びアプローチの計画を検討しました。

### Ⅲ. 財務の概要

#### (1) 資金収支計算書

<2014年4月1日から2015年3月31日まで> (単位：千円)

資金収入の部	予算	決算	差異	
学生生徒等納付金収入	3,603,056	3,596,656	6,400	
手数料収入	69,446	75,326	△ 5,880	主に入学検定料収入です
寄付金収入	14,287	15,279	△ 992	
補助金収入	968,867	929,712	39,155	外国人留学生援助基金等の特別寄附や教育環境整備等の一般寄附です
資産運用収入	26,924	31,244	△ 4,320	
事業収入	82,061	83,409	△ 1,348	
雑収入	232,576	245,888	△ 13,312	主に退職社団交付金収入です
前受金収入	1,680,816	1,624,004	56,813	
その他の収入	1,758,156	2,734,219	△ 976,063	主に保有金融資産の早期償還等です
資金収入調整勘定	△1,875,055	△1,904,922	29,867	
前年度繰越支払資金	3,600,105	3,600,104		
<b>収入の部合計</b>	<b>10,161,239</b>	<b>11,030,918</b>	<b>△ 869,679</b>	
資金支出の部	予算	決算	差異	
人件費支出	3,172,398	3,088,374	84,024	15名の退職金支出が含まれています
教育研究経費支出	768,998	696,319	72,679	
管理経費支出	385,139	345,591	39,548	
借入金等利息支出	9,476	9,413	63	
借入金等返済支出	68,500	68,500	0	
施設関係支出	17,434	23,204	△ 5,770	高校1号館他非常用放送設備更新、日立園総合遊具等が主なものです
設備関係支出	98,531	89,987	8,544	
資産運用支出	300,000	1,150,665	△ 850,665	保有金融資産の早期償還による買換えと2号基本金特定資産の積立が主なものです
その他の支出	1,465,054	1,579,932	△ 114,878	
予備費支出	(15,007)			
	10,993		10,993	
資金支出調整勘定支出	△ 59,842	△ 78,889	19,047	
次年度繰越支払資金	3,924,558	4,057,822	△ 133,264	
<b>支出の部合計</b>	<b>10,161,239</b>	<b>11,030,918</b>	<b>△ 869,679</b>	

#### <資金収支計算書説明>

資金収支計算書：当該会計年度に行った諸活動に対応するすべての収入と支出の内容、と当該年度に係る支払資金（現金及び預金等いつでも引き出せる預貯金）の収入支出のてん末を明らかにすることを目的としており、現金・預金などのすべての資金の動きとその内容を表しています。

## (2) 消費収支計算書

<2014年4月1日から2015年3月31日まで> (単位：千円)

消費収入の部	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	3,603,056	3,596,656	6,400
手数料	69,446	75,326	△ 5,880
寄付金	14,287	16,105	△ 1,818
補助金	968,867	929,712	39,155
資産運用収入	26,924	31,244	△ 4,320
事業収入	82,061	83,409	△ 1,348
雑収入	233,224	245,890	△ 12,666
帰属収入合計	4,997,865	4,978,342	19,523
基本金組入額合計	△ 518,809	△ 438,861	△ 79,948
消費収入の部合計	4,479,056	4,539,481	△ 60,425
消費支出の部	予算	決算	差異
人件費	3,178,757	3,097,262	81,495
教育研究経費	1,250,630	1,145,809	104,821
管理経費	464,514	423,944	40,570
借入金等利息	9,476	9,413	63
資産処分差額	0	15,390	△ 15,390
徴収不能額	0	2,526	△ 2,526
予備費支出	(10,893)		
	15,107		15,107
消費支出の部合計	4,918,484	4,694,344	224,140
当年度消費支出超過額	439,428	154,863	
前年度繰越消費支出超過額	5,188,164	5,188,164	
翌年度繰越消費支出超過額	5,627,592	5,343,027	

現物寄附を含みます。図書、備品の受贈額です

第1号基本金へ138百万円、第2号基本金へ300百万円を組入れました

退職給与引当金繰入額246,308千円が含まれます

固定資産の除却額を計上しました。主に大学の図書の廃棄です

当年度帰属収支差額	79,381	283,998	204,617
当年度帰属収支差額比率	1.59%	5.70%	

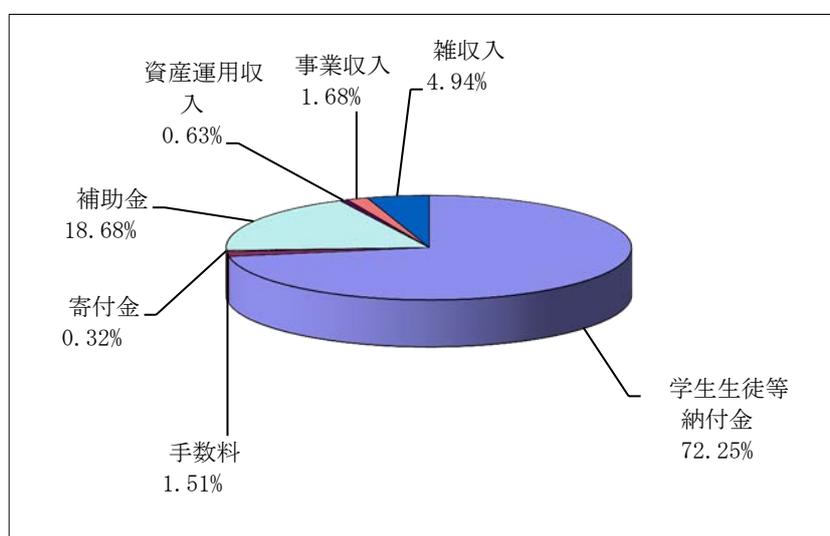
### <消費収支計算書説明>

●消費収支計算書：消費収支計算書は、学校法人の経営状況の健全性を判断するために、当該会計年度の消費収入及び消費支出の内容及び均衡の状態を明らかにすることを目的としています。

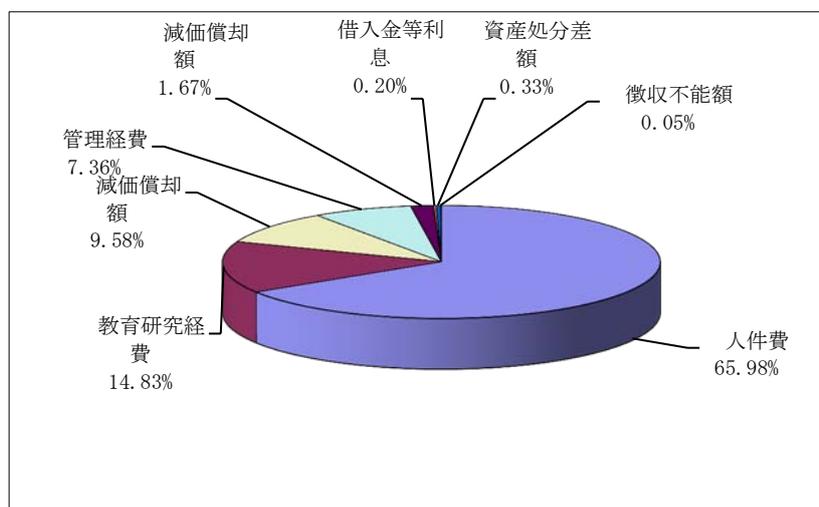
- 帰属収入：学校法人の負債とされない収入で、返済しなければならない借入金や次年度以降の収入となる前受金は含まれません。2014年度は、4,978,342千円となりました。
- 基本金組入額：学校法人の諸活動に必要な資産を継続的に保持するために帰属収入から組み入れるものです。2014年度は438,861千円となりました。
- 消費収入：帰属収入から基本金組み入れ額を控除した後の額です。
- 消費支出：人件費や経費など当該年度に消費される支出をいいます。
- 帰属収支差額：帰属収入と消費支出の差額で、経営状態の健全性を判断するうえ重要な指標です。2014年度は、283,998千円となりました。

### 構成比率

<帰属収入構成比率>



<消費支出構成比率>



(3) 貸借対照表

<2015年3月31日現在>

(単位：千円)

資産の部	本年度末	前年度末	増減
固定資産	14,765,531	14,894,713	△ 129,182
有形固定資産	10,478,228	10,916,032	△ 437,804
土地	1,037,478	1,037,478	0
建物	7,201,544	7,549,285	△ 347,740
構築物	491,539	534,103	△ 42,564
教育研究用機器備品	375,872	422,636	△ 46,764
その他の機器備品	25,455	29,025	△ 3,570
図書	1,342,006	1,338,553	3,452
車両	14	4,952	△ 4,938
建設仮勘定	4,320	0	4,320
その他の固定資産	4,287,303	3,978,681	308,622
電話加入権	5,153	5,153	0
ソフトウェア	19,871	11,284	8,587
財産運用引当特定資産	1,158,625	1,158,624	1
退職給与引当特定資産	488,595	488,575	20
減価償却引当特定資産	1,364,559	1,364,544	15
第2号基本金引当資産	1,250,000	950,000	300,000
敷金及び保証金	500	500	0
流動資産	4,352,295	4,017,850	334,445
現金預金	4,057,822	3,600,104	457,717
未収入金	284,097	411,536	△ 127,439
仮払金	93	0	93
前払金	10,269	6,127	4,142
立替金	15	83	△ 69
資産の部合計	19,117,826	18,912,563	205,264

(単位：千円)

負債の部	本年度末	前年度末	増減
固定負債	1,252,800	1,338,999	△ 86,199
長期借入金	350,440	418,940	△ 68,500
退職給与引当金	880,529	871,644	8,885
長期未払金	21,831	48,414	△ 26,584
流動負債	1,941,631	1,934,166	7,464
短期借入金	68,500	68,500	0
未払金	99,619	116,147	△ 16,528
前受金	1,624,004	1,618,300	5,704
預り金	92,249	88,788	3,460
修学旅行預り金	57,259	42,431	14,828
負債の部合計	3,194,431	3,273,165	△ 78,734
基本金の部	本年度末	前年度末	増減
第1号基本金	19,715,679	19,576,818	138,861
第2号基本金	1,250,000	950,000	300,000
第4号基本金	300,743	300,743	0
基本金の部合計	21,266,422	20,827,562	438,861
消費収支差額の部	本年度末	前年度末	増減
翌年度繰越消費支出超過額	5,343,027	5,188,164	154,863
消費収支差額の部合計	5,343,027	5,188,164	154,863
負債の部・基本金の部及び消費収支差額の部合計	19,117,826	18,912,563	205,264

## &lt;参考&gt;

減価償却額の累計額	9,640,712	9,190,010	450,702
基本金未組入額	467,822	571,854	△ 104,032

## &lt;貸借対照表説明&gt;

- 貸借対照表：年度末における資産・負債・正味財産（基本金及び繰越収支差額）を把握し、学校法人の財政状態を表しています。
- 資産：資産の部合計は、19,117,826千円で、前年度と比較して205,264千円の増となりました。
- 負債：負債の部合計は、3,194,431千円で前年度と比較して78,734千円の減となりました。
- 正味財産：学校法人を永続的に維持するために保持しなければならない「基本金の部」と「翌年度繰越消費収支差額」との差額が正味財産です。2014年度は、15,923,395千円となりました。前年度と比較して、283,998千円の増となりました。

#### (4) 財務データの推移 (過去5年間)

##### ■資金収支計算書

###### 資金収入

(単位：千円)

科 目	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度	2014 年度
学生生徒等納付金収入	3,378,890	3,358,355	3,373,548	3,504,218	3,596,656
手数料収入	68,725	71,037	71,501	78,685	75,326
寄付金収入	9,345	30,252	13,909	12,106	15,279
補助金収入	874,786	971,253	1,135,509	1,086,514	929,712
資産運用収入	37,940	39,391	37,689	26,987	31,244
事業収入	116,198	112,695	85,953	80,468	83,409
雑収入	184,379	157,593	121,132	229,865	245,888
前受金収入	1,458,230	1,503,299	1,572,869	1,618,300	1,624,004
その他の収入	3,945,642	1,851,200	2,260,965	2,164,363	2,734,219
資金収入調整勘定	△ 1,708,177	△ 1,712,374	△ 1,705,712	△ 1,985,818	△ 1,904,922
資金収入 計	8,365,958	6,382,701	6,967,364	6,815,688	7,430,814
前年度繰越支払資金	3,445,709	3,258,800	3,290,537	3,530,065	3,600,104
収入の部合計	11,811,667	9,641,502	10,257,901	10,345,753	11,030,918

###### 資金支出

(単位：千円)

科 目	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度	2014 年度
人件費支出	2,989,347	3,069,698	2,974,749	3,107,636	3,088,374
教育研究経費支出	712,181	723,553	727,941	733,885	696,319
管理経費支出	384,097	321,673	334,076	336,328	345,591
借入金等利息支出	15,575	13,555	12,557	11,385	9,413
借入金等返済支出	68,520	65,290	68,500	71,710	68,500
施設関係支出	1,866,579	103,891	356,727	207,111	23,204
設備関係支出	269,873	94,762	108,175	140,026	89,987
資産運用支出	995,059	567,074	837,060	711,393	1,150,665
その他の支出	1,374,940	1,522,713	1,445,909	1,539,338	1,579,932
資金支出調整勘定	△ 123,305	△ 131,246	△ 137,858	△ 113,164	△ 78,889
資金支出 計	8,552,866	6,350,965	6,727,836	6,745,649	6,973,097
次年度繰越支払資金	3,258,800	3,290,537	3,530,065	3,600,104	4,057,822
支出の部合計	11,811,667	9,641,502	10,257,901	10,345,753	11,030,918

- 資金収入計：2014年度は、7,430,814千円となり、前年度比615,126千円増となりました。
- 資金支出計：2014年度は、6,973,097千円となり、前年度比227,448千円増となりました。
- 次年度繰越支払資金：前年度繰越支払資金に当年度の資金収入と資金支出の差457,717千円を加えた金額が、次年度繰越支払資金となります。2014年度は4,057,822千円となります。

## ■消費収支計算書

### 消費収入

(単位：千円)

科 目	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度	2014 年度
学生生徒等納付金	3,378,890	3,358,355	3,373,548	3,504,218	3,596,656
手数料	68,725	71,037	71,501	78,685	75,326
寄付金	14,531	34,242	14,751	12,976	16,105
補助金	874,786	971,253	1,135,509	1,086,514	929,712
資産運用収入	37,940	39,391	37,689	26,987	31,244
事業収入	116,198	112,695	85,953	80,468	83,409
雑収入	184,379	157,816	125,014	230,010	245,890
帰属収入合計	4,675,449	4,744,787	4,843,966	5,019,858	4,978,342
基本金組入額合計	△ 1,602,969	△ 390,238	△ 481,884	△ 507,915	△ 438,861
消費収入の部合計	3,072,480	4,354,550	4,362,081	4,511,942	4,539,481

### 消費支出

(単位：千円)

科 目	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度	2014 年度
人件費	2,986,406	3,006,724	2,971,934	3,110,547	3,097,262
教育研究経費	1,105,709	1,195,783	1,189,093	1,203,434	1,145,809
管理経費	455,777	390,678	405,307	413,848	423,944
借入金等利息	15,575	13,555	12,557	11,385	9,413
資産処分差額	48,489	20,248	86,258	95,317	15,390
徴収不能額	4,574	9,338	4,509	1,413	2,526
消費支出合計	4,616,529	4,636,326	4,669,658	4,835,945	4,694,344
当年度消費収支超過額	1,544,049	281,776	307,576	324,002	154,863
前年度繰越消費収支超過額	2,730,761	4,274,809	4,556,585	4,864,162	5,188,164
翌年度繰越消費収支超過額	4,274,809	4,556,585	4,864,162	5,188,164	5,343,027

帰属収支差額	58,920	108,462	174,308	183,913	283,998
--------	--------	---------	---------	---------	---------

- 帰属収入：2014年度は、4,978,342千円となり、前年度より41,516千円減少しました。
- 消費支出：2014年度は、4,694,344千円となり、前年度より141,601千円増加しました。
- 帰属収支差額：2014年度は、283,998千円となり、前年度より100,085千円増加しました。

## ■貸借対照表

(単位：千円)

科 目	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
固定資産	15,058,514	15,037,493	15,029,554	14,894,713	14,765,531
流動資産	3,488,026	3,547,397	3,740,005	4,017,850	4,352,295
資産の部合計	18,546,540	18,584,890	18,769,559	18,912,563	19,117,826
固定負債	1,621,142	1,493,163	1,416,363	1,338,999	1,252,800
流動負債	1,752,683	1,810,550	1,897,711	1,934,166	1,941,631
負債の部合計	3,373,825	3,303,713	3,314,074	3,273,165	3,194,431
基本金の部	19,447,524	19,837,762	20,319,646	20,827,562	21,266,422
消費収支差額の部	△ 4,274,809	△ 4,556,585	△ 4,864,161	△ 5,188,164	△ 5,343,027

●資産：2014年度末の合計は、19,117,826千円となり、前年度より205,264千円増加しました。

内訳は固定資産が、129,182千円の減少、流動資産が334,455千円の増加です。

●負債：2014年度末の合計は、3,194,431千円となり、前年度より78,734千円減少しました。

●基本金：2014年度末の合計は、21,266,422千円となり、前年度より438,861千円増加しました。

●正味財産：「基本金の部」と「翌年度繰越消費支出超過額」との差額が正味財産です。2014年度末は、15,923,395千円となり、283,998千円増加しました。

## ■財務比率

比 率 名 称		評価	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
①	人件費比率 (人件費 / 帰属収入)	▼	63.9%	63.4%	61.4%	62.0%	62.2%
②	人件費依存率 (人件費 / 学生生徒等納付金)	▼	88.4%	89.5%	88.1%	88.8%	86.1%
③	教育研究経費比率 (教育研究経費 / 帰属収入)	△	23.6%	25.2%	24.5%	24.0%	23.0%
④	管理経費比率 (管理経費 / 帰属収入)	▼	9.7%	8.2%	8.4%	8.2%	8.5%
⑤	帰属収支差額比率 (帰属収入－消費支出 / 帰属収入)	△	1.3%	2.3%	3.6%	3.7%	5.7%
⑥	消費支出比率 (消費支出/消費収入)	▼	150.3%	106.5%	107.1%	107.2%	103.4%
⑦	学生生徒等納付金比率 (学生生徒等納付金 / 帰属収入)	～	72.3%	70.8%	69.6%	69.8%	72.2%
⑧	寄付金比率 (寄付金 / 帰属収入)	△	0.3%	0.7%	0.3%	0.3%	0.3%
⑨	補助金比率 (補助金 / 帰属収入)	△	18.7%	20.5%	23.4%	21.6%	18.7%
⑩	流動比率 (流動資産 / 流動負債)	△	196.7%	199.0%	197.0%	207.7%	224.2%
⑪	内部留保資産比率 (運用資産－総負債/ 総資産)	△	18.5%	21.0%	22.6%	25.0%	28.5%

※評価： 「△：高い値が良い」 「▼：低い値が良い」

#### IV. 今後の課題とビジョン

今、日本社会全体に様々な影響を与えている少子化と人口の都市部集中による学校間格差（地域・規模）の拡大は、地方私学にとって経営的に極めて厳しい状況を全国的に生じてさせております。こうした環境下にあつて茨城県北部の教育機関（地方私学）である本学園は、間もなく創立70周年を迎えます。創立時の建学者達の理念とビジョンに堅く立った“学問研究と教育”という永続的な社会的使命を果たす為、安定した学園経営が常に求められています。

こうした状況にあつて、本学園は2013年度から施設面において耐震補強工事を計画的に進め、私立学校整備補助金等を利用し、学園建物・施設の耐震補強・改修工事を行ってきました。2015年度も既存の建物・施設について点検・見直しをし、耐震補強改修工事を進めていく予定です。

また、学園第13期中期経営計画（4年間）の3年目として、当初より以下の4つの重点課題に取り組んで参りました。

1. 教育環境の整備・拡充（大甕駅西口開発に伴う学園教育環境の整備）
2. 変化に対応できる柔軟な組織力の確立と強化（業務改革）
3. 財政基盤の強化
4. 特色ある教育活動の推進

各部門（学校）は、上記の重点課題を達成するために、それぞれの教育及び管理運営の目標を設定し、責任を持って取り組んでいます。今後、学園が予定している事業計画を遂行していくためには、安定した収入構造を確立していくとともに、本学の特色を生かし、建学の精神に基づく「学問研究」と「教育」を実現し、社会への貢献を果たしてゆかなければなりません。教職員一同、全力を尽くし、協力してこれにまい進して参ります。